

IWCシャフハウゼンのポートフィノ・ラインに 伝説的な永久カレンダーが復帰

シャフハウゼン、2022年11月23日。IWCシャフハウゼンは、ポートフィノ・コレクションに伝説的な永久カレンダーを復帰させることになりました。2つのバージョンが用意されています。18Kレッドゴールドとステンレススティールです。後者は、永久カレンダーを搭載した初のステンレススティール製ポートフィノです。このポートフィノ・パーペチュアルカレンダーは、ケース直径がわずか40 mmで、IWCの全コレクション中、現時点で最小の永久カレンダー搭載ウォッチです。どちらのバージョンも、IWC自社製ムーブメント、キャリバー82650によって駆動され、セラミック部品を用いたペラトン自動巻き機構が組み込まれ、パワーリザーブは60時間に達します。カレンダーには、日付、曜日、月の表示に加え、IWCの永久ムーンフェイズ表示も備わります。このムーンフェイズが実際の月の軌道とずれるのは、577.5年に1日だけです。

永久カレンダーほど、IWC特有の技術的アプローチを体現している複雑機構はありません。1980年代に元主任時計技師だったクルト・クラウスによって開発されたこのカレンダーは、100個に満たない創意工夫に満ちた配列の部品で構成されており、高度な自動化と使い勝手のよさが特徴です。インテリジェントな機械プログラムによって、月の長さの違いが認識され、自動的に4年ごとに2月の終わりに閏日が挿入されます。2100年は、グレゴリオ暦の例外によって閏年にはなりません。それまでは、手動で操作しなくても正しく表示されます。しかも、表示はすべて完璧に同期化されているので、リューズを回すだけでカレンダーを進めることができます。

ポートフィノ・パーペチュアルカレンダー (Ref. 3444) により、羨望の的となっている複雑機構、永久カレンダーがポートフィノ・ラインに復帰しました。2つのバージョンが用意されます。1つは、ステンレススティールケースに、シルバーメッキの文字盤とロジウムメッキの針とアプライド・インデックス (Ref. IW344601) が備わります。この堅牢で伝統ある素材のケースに収められた、初の永久カレンダー搭載のポートフィノ・モデルです。もう1つは、18Kレッドゴールドケースに、シルバーメッキの文字盤とゴールドメッキ

の針とアプライド・インデックス (Ref. IW344602) が備わります。ポートフィノ・パーペチュアルカレンダーは、比較的コンパクトで人間工学に基づいたサイズを好む人々にとっても最適です。ケース直径はわずか40 mmで、IWCの全コレクション中、現時点で最小の永久カレンダーです。どちらのバージョンも、追跡可能なスイス製カーフレザーでできた、ブルーのストラップと組み合わせられます。ナチュラルでソフトな仕上がりのこのストラップは、現代的でラグジュアリーな見た目となっています。

高度な自動化

カレンダー情報は、3つのサブダイヤルで表示されます。日付は3時位置、月は6時位置、曜日は9時位置にあります。曜日の表示には、小さな閏年表示も備わっており、閏年になると閏年 (Leap) を意味する赤い「L」が現れ、自動的に2月29日が挿入されます。このモデルのもうひとつのハイライトは、永久ムーンフェイズ表示です。これは月の表示に組み込まれており、星を散りばめた夜空を背景に月が現れます。精密に計算された、切り詰められた輪列を組み込んだことで、非常に正確となっており、実際の月の軌道からずれるのは、577.5年で1日だけです。

ペラトン自動巻き機構を搭載したIWC自社製
ムーブメント、キャリバー82650

IWC自社製ムーブメント、キャリバー82650は、毎晩切り替わる1つのインパルスを用いて、カレンダーモジュールを駆動します。この入念に仕上げられたムーブメントは、透明なサファイアガラスの裏蓋から眺めることができます。このムーブメントには、1950年代にIWCの元技術部長だったアルバート・ペラトンによって開発された、きわめて効率的な自動巻き機構が組み込まれています。ローターがどちらかの方向に少しでも動くだけで、主ゼンマイに確実に60時間のパワーリザーブへ蓄えられます。大きな負荷のかかる自動巻き機構の部品（ハート型カムやコハゼなど）は、ほぼ摩耗が生じない酸化ジルコニウム・セラミック製となっています。さらに、ローターにはサインとなる純金製「プローブス・スカフージア」と記されたメダルが備わります。ここには、優れた技術、品質、持続可能性に対するIWCの妥協ない取り組みが凝縮されています。

ポートフィノ・パーペチュアルカレンダーは、IWCブティック、正規代理店、カスタマーセンター（0120-05-1868）、IWC.comのオンラインショップで今すぐお買い求めいただけます。このモデルはMy IWCサービスプログラムの対象で、標準の2年間の国際限定保証に加え、更に6年延長サービスをご利用いただけます。

ポर्टフィノ・パーペチュアルカレンダー

REF. IW344601 / IW344602

特徴

機械式ムーブメント - ペラトン自動巻き機構 - 日付、曜日、月、閏年、永久ムーンフェイズを表示する永久カレンダー - 秒針停止機能付きセンター・スモールセコンド - サファイアガラスのシースルー裏蓋

ムーブメント

キャリバー	82650
振動数	28,800回/時 (4 Hz)
石数	46
パワーリザーブ	60時間
巻き上げ	自動巻き

時計

素材	Ref. IW344601: ステンレススチールケース、シルバーメッキの文字盤、ロジウムメッキの針とアプライド・インデックス、ブルーのカーフスキン・ストラップ Ref. IW344602: 18Kレッドゴールドケース、シルバーメッキの文字盤、ゴールドメッキの針とアプライド・インデックス、ブルーのカーフスキン・ストラップ
ガラス	アーチ型エッジの無反射コーティング加工を施したサファイアガラス
防水性	5気圧
直径	40 mm
厚さ	12.7 mm

IWCシャフハウゼン

IWCシャフハウゼンは、スイス北東部のシャフハウゼンに拠点を置く、スイスの大手高級時計メーカーです。ポルトギーゼやパイロット・ウォッチなどのコレクションを擁するこのブランドは、エレガントな時計からスポーツ時計まで、あらゆる種類の時計を扱っています。1868年、米国の時計技師でエンジニアでもあったフロレンティン・アリオスト・ジョーンズが設立したIWCは、人間ならではの職人技と創造性、その最良の部分と最先端の技術および工程とを組み合わせ、時計製造に対する独自のエンジニアリングで知られています。

150年以上にわたる歴史の中で、IWCは精巧かつ丈夫で使い勝手のよいプロ仕様の計器時計や、複雑機構（とりわけクロノグラフとカレンダー機能）を組み込んだ時計をつくり、高い名声を得てきました。チタンやセラミックの採用の先駆者であるIWCは、現在、カラーセラミック、セラタニウム®、チタンアルミナイドなどの先進的な素材を用いた、高度なエンジニアリングと専門知識を駆使したケースも製造も行っています。

持続可能な高級時計の第一人者であるIWCは、責任をもって素材を調達し、環境への影響を最小限に抑えるための努力を惜しみません。透明性、循環、責任という3つの柱に沿って、このブランドは何世代にもわたって長持ちする時計をつくり、責任をもって製品を製造、流通、修理するためのあらゆる要素を継続的に改善しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

ダウンロード

ポートフィノ・パーペチュアルカレンダーの画像は、press.iwc.comで無料ダウンロードいただけます。

お問い合わせ

IWCシャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

Website iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

Twitter twitter.com/iwc

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest pinterest.com/iwcwatches